

<p>事業の名称</p> <p style="text-align: center;">「一汁一菜食」から学ぶ倉敷の文化</p>
<p>事業の分野</p> <p> <input type="checkbox"/>保健, 医療又は福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/>社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/>まちづくりの推進 <input checked="" type="checkbox"/>観光の振興 <input type="checkbox"/>農山漁村又は中山間地域の振興 <input checked="" type="checkbox"/>学術, 文化, 芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/>環境の保全 <input type="checkbox"/>災害救援 <input type="checkbox"/>地域安全 <input type="checkbox"/>人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/>国際協力 <input type="checkbox"/>男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/>子どもの健全育成 <input type="checkbox"/>情報化社会の発展 <input type="checkbox"/>科学技術及び学術の推進 <input type="checkbox"/>経済活動の活性化 <input checked="" type="checkbox"/>職業能力の開発及び雇用機会の創出 <input type="checkbox"/>消費者保護 <input type="checkbox"/>団体の運営又は活動に関する連絡, 助言又は援助 </p>
<p>事業概要 (150字以内)</p> <p>美観地区町家で「倉敷の文化を伝える」ワークショップをする。その中で「一汁一菜食」にこだわったランチも提供する。地元の人たちの憩いの場、観光に来た人達とのふれあいの場にもなる。特に、社会に馴染みにくい若者たちが、ランチを提供したりワークショップの手伝いをしたりと、^{※別紙}中間的就労の場を目指している。</p>
<p>社会的背景と解決しなければならない課題</p> <p>*提案するに至った社会的背景や市民ニーズ等は何ですか。また解決しなければならない課題は何ですか。</p> <p>①不登校や引きこもり傾向にある若者およびニートと言われている人達は、自分に自信をなくしている場合が多い。アルバイトなど社会参加をしたくても、ハードルが高くなり、なかなか一歩が踏み出せない。この様な若者たちが、色々な人達とふれあったり、関わったり、体験することで、自信がつき、アルバイトをはじめたりなど、社会参加のきっかけとなる、中間的就労の場がない。</p> <p>②倉敷の中心市街地は、高齢化が進み高齢者が孤立化していると言われている。若い人たちとふれあったり、昔遊びや伝統食を伝えたりする事で生きがいを持つ事が出来ると思われる。しかし、倉敷の中心市街地にはその様な場所がない。</p> <p>③美観地区には、高級な食事が出る店はたくさんあるが、小さな子どものいる家族連れや単身者が、郷土食や家庭料理を安く手軽に食べられる店が少ない。</p> <p>このような課題から、色々な人達が食事をしたり、お茶を飲んだりしながら、倉敷の文化や伝統を話したり、語ったり出来るコミュニティーの場所が必要である。</p>
<p>受益者の範囲 *提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。</p> <p>不登校及び引きこもり傾向にある若者およびニートと言われている人達とその家族</p> <p>倉敷市民と町家周辺に住む人達</p> <p>倉敷を訪れた観光客</p>

事業実施後の到達点

*事業を実施した1年後、現状の課題がどれだけ改善されていれば提案する事業が成功したといえますか。

社会に馴染みにくい若者が、自分の出来る事を探しだせる様になる。CAFÉのワークショップに毎回参加出来るようになる。アルバイトを探したり、学校に戻ろうとする。ワークショップの企画、準備に参加できる様になる。全然家から、出られなかった人が、ワークショップに来られる様になる。

ワークショップでお年寄りにお料理(倉敷の郷土料理)や昔遊びの伝承をしてもらう。倉敷の食器(古い蔵から出たものなど)、竹箸をCAFÉで使えるようになる。エコにもなる。

色々な人達との関わりの中から、情報網が出来、これからの活動の基盤となる。

事業の詳細

*事業の対象者・実施方法（どのような内容・方法で）・実施場所・実施手法の特徴，斬新なアイデア，事業の魅力，最も重視していることなどについて簡潔に記入してください。

◎ランチ提供のカフェ開催。

- ・場所 倉敷市東町、NPO 法人倉敷町家トラスト事務所
 - ・毎月第四日曜日 11時30分～15時30分 12回
 - ・「一汁一菜食」にこだわる。
 - ・地産地消、家庭菜園などから提供してもらった材料を中心に使用
- ランチ代金 500円

◎カフェ開催時に四回と他一回の体験型ワークショップ開催

参加費300円（お菓子、お茶代）

第一回 「竹箸をつくってエコを学ぶ」 5月ランチ提供日

- ・講師 倉敷市環境学習センター
 - ・参加者には、はし袋（手作り）も提供
- ご近所の高齢者およびボランティア（一般募集）の方々に、手作りする。

第二回 「七夕飾りを作って花火をしよう」 8月2日（土）

- ・倉敷伝承地区をまもり育てる会に協力
 - ・講師 中田若菜さん（倉敷在住幼稚園先生）
- 4時～七夕飾り作り、笹飾り作り
6時～皆で昔懐かしい花火をする

第三回 「倉敷の器を語る」 9月ランチ提供日

- ・講師 倉敷民芸会

第四回 「おはぎをつくろう」 11月ランチ開催日

- ・講師 ご近所のお年寄り（交渉中）

第五回 「郷土食を知ろう」 2月ランチ開催日

- ・講師 神埼先生を考慮中

タイムスケジュール

- | | |
|---------------|------------|
| 11時30分～13時30分 | ランチタイム |
| 13時30分～14時30分 | ワークショップタイム |
| 14時30分～15時30分 | ティータイム |

◎NPO 法人倉敷町家トラスト事務所は、温かくゆっくりできる雰囲気がある。そこで、色々な人達が集えるコミュニティーの場所作りをする。また、倉敷美観地区にあり、伝統的な文化を伝える事が出来れば良いと思う。これからの運営していく上での活動の基盤づくりとして行く事を目的とする。

団体の能力の活用

*団体の持つ能力や特色を，課題の解決にどう活かしていきますか。

長年不登校体験のある若者の支援活動に関わる中で、若者やその家族との交流や町家 CAFÉ 開催で地元の方たちとの関わりの中から、ワークショップへの参加を呼び掛けることができる。岡山高等学院に、協力しているので参加協力を呼びかけできる。教育委員会、保健所にも、協賛いただける。

一汁一菜食に関しては、主婦の集まりなので、健康に良い、美味しい家庭料理が

提供できる。地元の年配者から伝統食を教えてもらえる。知り合いが、家庭菜園をしているので、野菜など提供してもらえる。

また、会員など不登校経験者の親や本人が多く、ゆっくりと経験に基づいた関わりができる。

前年度事業と比較し、拡大・縮小した内容

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	金額	内容
参加費	30,000	300円×20人×5回
会費からの繰入金	44,000	
その他	120,000	ランチ代 500円×20人×12回
市補助金	300,000	
合計	494,000	

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	金額	内容
経費① (対象経費)	人件費	69,000	アルバイト 1日/2,000円×2人×14回 半日/1,000円×14回
	報償費	25,000	講師料 5,000円×3回+10,000×1回 交通費含む
	旅費	30,000	交通費
	消耗品費	60,000	箸づくり 20,000円 セタ 10,000円 事務用品費 30,000円
	印刷製本費	105,000	チラシ印刷 40,000円×2回 その他レジュメなど 25,000円
	通信運搬費	8,000	郵送料 80×30 運搬費 5,000
	保険料	12,000	28×30×14
	使用料, 賃借料	35,000	2,500円×14回
	業務委託料		
	小計 ①	344,000	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費		
	食糧費	120,000	ランチ食材
	その他	30,000	
	小計 ②	150,000	
合計	494,000		

(記入上の注意)

- ※ 実施可能な経費、内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。
- ※ 内容欄には、単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付も可)
- ※ 経費①は補助対象経費です。経費②は対象外経費です。
- ※ 事業実施のために直接必要な経費だけ計上してください。通常の団体運営経費は対象となりません。
- ※ **金額欄は切り上げて千円単位**で記入してください。